

平成26年度

森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業



活動事例集



平成27年3月
徳島県 林業戦略課

目 次

(目次・地図)

- 目 次 P 1
- 団体の活動地域図 P 2

(東 部 県 域)

- 1 あおぎワークホーム（吉野川市美郷） P 3
- 2 NPO法人徳島県森の案内人ネットワーク（阿波市土成町） P 3
- 3 板野郡森林組合（阿波市土成町） P 4
- 4 NPO法人グリーンバレー（名西郡神山町） P 4

(南 部 県 域)

- 5 阿南竹林再生協議会（阿南市椿町） P 5
- 6 竹環会（阿南市福井町） P 5
- 7 木沢みつまたクラブ（那賀郡那賀町） P 6
- 8 大里部落（海部郡海陽町） P 6

(西 部 県 域)

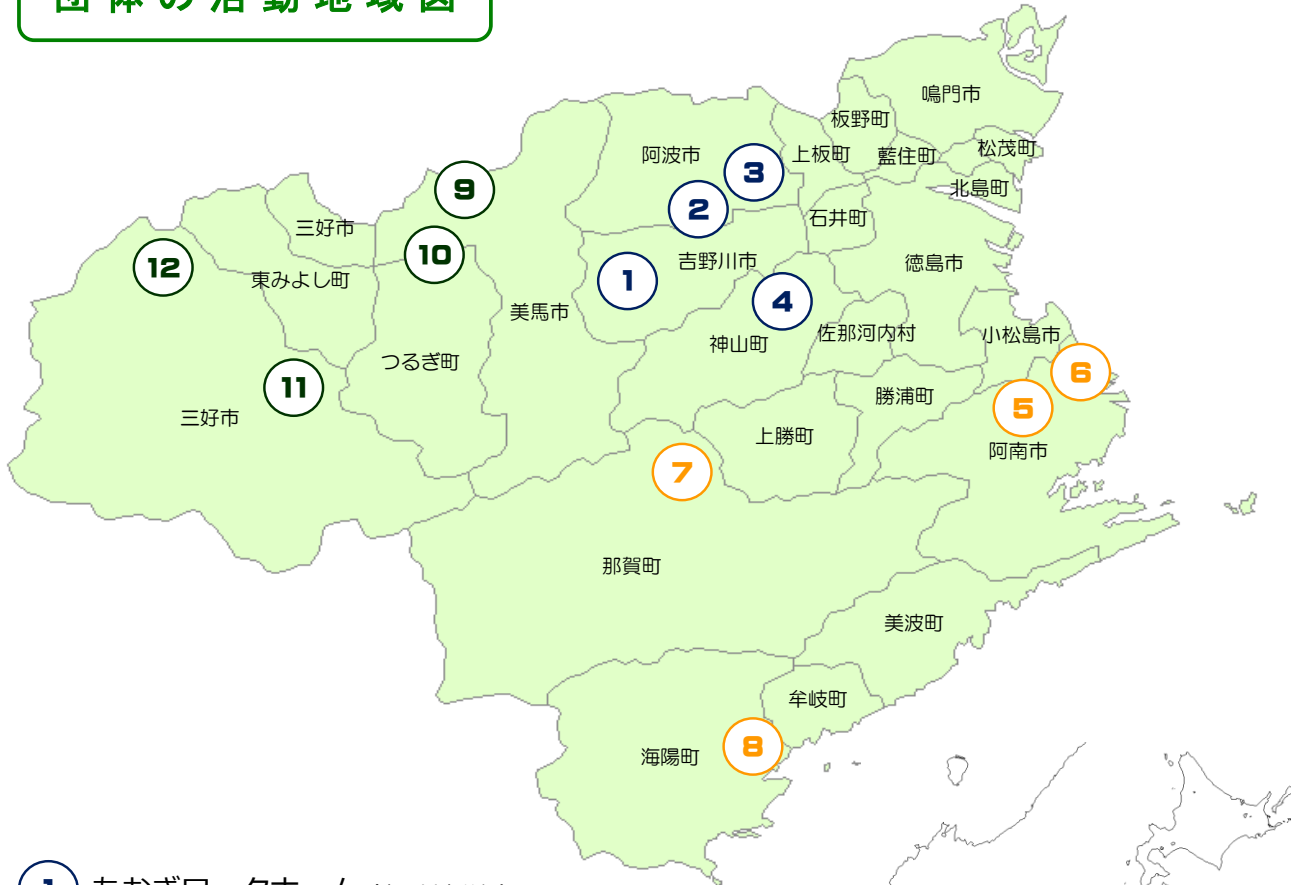
- 9 美馬薪生産組合（美馬市美馬町） P 7
- 10 徳島県森林づくりリーダーの会（美馬市美馬町） P 7
- 11 西井川林業クラブ（三好市井川町） P 8
- 12 只安自治会（三好市池田町） P 8

(参 考 資 料)

- 林野庁資料 P 9

平成26年度森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

団体の活動地域図



- ① あおぎワークホーム (吉野川市美郷)
- ② NPO法人徳島県森の案内人ネットワーク (阿波市土成町)
- ③ 板野郡森林組合 (阿波市土成町)
- ④ NPO法人グリーンバレー (名西郡神山町)
- ⑤ 阿南竹林再生協議会 (阿南市椿町)
- ⑥ 竹環会 (阿南市福井町)
- ⑦ 木沢みつまたクラブ (那賀郡那賀町)
- ⑧ 大里部落 (海部郡海陽町)
- ⑨ 美馬薪生産組合 (美馬市美馬町)
- ⑩ 徳島県森林づくりリーダーの会 (美馬市美馬町)
- ⑪ 西井川林業クラブ (三好市井川町)
- ⑫ 只安自治会 (三好市池田町)

活動事例集 (活動地域図)

平成26年度森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

▶▶ あおぎワークホーム

1 取り組みの経緯

地元の宿泊・温泉施設「美郷の湯」がリニューアルオープンするのに連携し、同施設を拠点とし市街地住民との交流による近隣の里山整備を行うこととした。

将来は伐採木のバイオマスエネルギー活用を図ることで、地域活性化に取り組むこととしている。

2 活動内容

市街地住民を対象に、竹林整備や竹・木の活用をテーマとした体験活動プログラムを実施している。

また、伐採木については、「美郷の湯」や「さくら診療所」で使用している薪ストーブ用の薪として供給し、地域資源の循環を実践している。

3 その他

将来「美郷の湯」にチップボイラーの導入が予定されていることから、新たな作業道の整備や人材育成を推進し、チップの供給体制構築を進めている。

「美郷の湯」と「地域の里山」の連携により、地域活性化を一層推進していく予定である。



活動組織名・所在地等

組織名：あおぎワークホーム

代表者：山岸 恵子

所在地：吉野川市山川町青木241

活動地：吉野川市美郷字奥丸156 ほか

- ▶▶ 森林機能強化タイプ
- ▶▶ 森林空間利用タイプ



▶▶ NP0法人徳島県森の案内人ネットワーク

1 取り組みの経緯

かねてから森林所有者より里山の有効活用について相談を受けており、その方法について模索していた。

近年、薪ストーブの需要が高まっていることから、里山整備を行うとともに、森林資源の循環利用を目的に活動を開始した。

2 活動内容

放置された広葉樹林で不要木や不良木を伐採し、クヌギなど広葉樹を間伐し、適切な管理を行うとともに、伐採木は玉切り・搬出を行い薪の原料などに活用する。

また、竹林については適度な密度まで間伐し、タケノコ採取や竹材の利用が容易にできるように整備している。

3 その他

チェーンソーの使用者については、労働安全衛生特別教育などを受講するとともに、安全靴・ヘルメットの着用を徹底することで、安全対策を行う。

万が一の事故に備えて、ボランティア活動を対象とした損害保険に加入している。



活動組織名・所在地等

組織名：NP0法人

徳島県森の案内人ネットワーク

代表者：関 純子

所在地：徳島市山城町東浜榜示5-226

活動地：阿波市土成町秋月字明月40 ほか

- ▶▶ 地域環境保全タイプ
- ▶▶ 森林資源利用タイプ



活動事例集（東部県域）

平成26年度森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

▶▶ 板野郡森林組合

1 取り組みの経緯

板野郡森林組合は徳島県立阿波高等学校の学校林保全活動を平成15年度より協力しており、学校林へ至るまでの山道の整備などを実施してきた。

このたび、学校林を活用した自然環境学習を実施し、里山への関心や林業に対する理解を深めることとした。

2 活動内容

植樹や下草刈り、間伐などの体験を通じて、林業を身近に感じてもらうほか、クラス対抗丸太切り大会を実施するなど、生徒全員が主役となるよう工夫している。

また、ベンチや木工品を作成するなど、木材利用についても理解を深めるカリキュラムも実施している。

3 その他

学校林を有効活用し、自然環境学習を学校カリキュラムとする取り組みに対して、板野郡森林組合を始め地域住民が積極的に協力する体制が構築されている。

このことが、「地域の森林は地域で支える」とする機運が醸成されている。



活動組織名・所在地等

組織名：板野郡森林組合

代表者：扶川 忠保

所在地：阿波市土成町宮川内字広坪5-8

活動地：阿波市土成町高尾字深谷127

▶▶ 森林空間利用タイプ



▶▶ NPO法人グリーンバレー

1 取り組みの経緯

かつて林業が基幹産業であった神山町は、徳島県の中でも過疎化が特に進行し、森林が荒廃していた。

このため、グリーンバレーが地域住民や若者に対して、森林の知識や技術の啓蒙、さらに森林整備活動を呼びかけることから始まった。

2 活動内容

活動拠点である大栗山を中心とした、周辺地域の雑草木の除去や整備作業を行うとともに、メイン活動である森林教育や自然をフィールドにした研修を行う。

また、整備した森林は神山アーティスト・イン・レジデンスの活動フィールドとして解放予定である。

3 その他

グリーンバレー、神山町及び徳島中央森林組合の3者が連携し、林業現場見学会などを実施。

これによりボランティア活動を通じて森林・林業に興味を持った若者を対象に、神山町への移住支援を行い地域活性化を図っている。



活動組織名・所在地等

組織名：NPO法人グリーンバレー

代表者：大南 信也

所在地：名西郡神山町神領字中津106

活動地：名西郡神山町神領字西上角361ほか

▶▶ 地域環境保全タイプ

▶▶ 森林空間利用タイプ



平成26年度森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

▶▶ 阿南竹林再生協議会

1 取り組みの経緯

阿南市はタケノコ栽培が盛んな地域であったが、過疎化の進行や輸入タケノコの影響により、栽培が減少し放置竹林が増加していた。このため、地域の荒廃化を食い止めるとともに、阿南市がタケノコ産地として復活することを目指し、活動に取り組むこととした。

2 活動内容

放置竹林のうち枯れ竹や折れ竹などを伐採し、タケノコを採取できるよう竹林整備を行う。

また、地元高校生を対象とした竹伐採に関するセミナーを実施することで、竹林整備に関心を持ってもらい、地域で里山を整備する体制作りを構築する。

3 その他

竹林を整備しタケノコを採取できるようになった後は、タケノコの商品開発（水煮やドレッシングなど）を行い、自主財源の確保に努める。

また、タケノコを用いた料理を提供できるよう、農家レストランの出店を計画中である。



活動組織名・所在地等

組織名：阿南竹林再生協議会

代表者：長池 奉成

所在地：阿南市橋町袴榜示47-1

活動地：阿南市椿町香177-1 ほか

- ▶▶ 地域環境保全タイプ
- ▶▶ 森林機能強化タイプ



▶▶ 竹環会

1 取り組みの経緯

定年退職後に始めた「竹人形作り」であるが、その原材料である竹材を考えたのが活動のきっかけとなった。

地元阿南市ではタケノコの栽培が盛んであったが、輸入品の台頭や生産者の高齢化により竹林が管理されていないことを知り、竹林整備に取り組むこととした。

2 活動内容

竹人形の原材料となる良質の竹を確保するためには、何より竹林の適切な管理が必要不可欠である。

具体的には、枯れ竹や侵入竹の伐採、雑草木の除去に始まり、原材料として必要な竹を残して不要な竹を間伐するなどの竹林整備を行っている。

3 その他

原材料の調達から竹人形の製造・販売まで一貫して行うことにより、作業工程にストーリー性を持たせている。

これは竹人形を通じて里山や竹林のことに興味を持ってもらい、一人でも多くの方に里山や竹林の重要性と管理の必要性を知ってもらいたいからである。



活動組織名・所在地等

組織名：竹環会

代表者：青木 宏典

所在地：阿南市那賀川町今津浦向新田22-14

活動地：阿南市福井町羽広151-1 ほか

- ▶▶ 地域環境保全タイプ



平成26年度森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

▶▶ 木沢みつまたクラブ

1 取り組みの経緯

那賀町は古くから林業が盛んな地区であるが、シカなどの野生鳥獣による被害が深刻であった。

そこで地域住民と木沢林業研究会が「木沢みつまたクラブ」を設立し、シカの食害防止に効果が期待される「ミツマタ」を植林し、林業被害の軽減を図ることとした。

2 活動内容

那賀町木沢の沢谷地区を中心に、作業道の整備や雑草木の刈り払いを行い、里山の整備を行った。

整備後はミツマタの植林体験を通じて、地域住民と都市住民の交流を促進し、地域の活性化を図ることで、持続可能な里山整備体制を構築する。

3 その他

刈り払い機やチェーンソーの取り扱い者は、事前講習を実施し安全確保に努めるとともに、作業中は他の参加者が一定の距離に近づかないよう、注意喚起を行う。

また、万が一の事故に備えて損害保険に加入し、一層の安全対策を講じている。



活動組織名・所在地等

組織名：木沢みつまたクラブ

代表者：亀井 廣吉

所在地：那賀郡那賀町沢谷字井元34

活動地：那賀郡那賀町小畠字黒沢36 ほか

▶▶ 地域環境保全タイプ
▶▶ 森林機能強化タイプ



▶▶ 大里部落

1 取り組みの経緯

海洋町の大里地区は太平洋に面しており、常に潮風や強風にさらされているが、防風林として「松原」が地域を守ってくれた。

しかし、地域住民の高齢化により松原の保全が困難であるため、地元有志により保全活動を行うこととした。

2 活動内容

先代から受け継いだ貴重な松原であるが、まずは防風林としての機能を発揮するため、雑草木の刈り払いやつる切りを行っている。

また、地域の憩いの場やレクリエーションの場として活用するため、遊歩道の整備や倒木の処理を行っている。

3 その他

本交付金を活用し、松原を整備する組織を立ち上げたことにより、地域住民が「自分の地域は自分で守る」という意識が芽生えることとなった。

これからは、保全活動を通じて住民間の連携を深めることにより、地域の活性化を図っていききたい。



活動組織名・所在地等

組織名：大里部落

代表者：長谷 栄

所在地：海部郡海陽町大里字飯持148

活動地：海部郡海陽町大里字松原38-2 ほか

▶▶ 地域環境保全タイプ



平成26年度森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

▶▶ 美馬薪生産組合

1 取り組みの経緯

美馬地域は阿蘇山系の地質・地理的条件、交通の利便性から広葉樹林帯として昔から炭や薪の産地であったが、生活様式の変化により炭や薪が使用されなくなった。

しかし、近年では環境保全の意識の高まりを受け、里山を整備し、森林資源の有効活用を図ることとした。

2 活動内容

美馬森林組合から薪加工や販売のノウハウを引き継ぎ、地域の森林整備を図りながら、地元の方から原木の買い取りも手がけている。森林所有者への利益還元と販売先への品質確保を行うことで、美馬地域の薪をPRし、経済好循環の創出と地域活性化を推進している。

3 その他

会員の大半は定年退職しており、森林整備活動を通じて退職後の生きがいとしている。

また、急峻な場所での伐採作業などについては、美馬森林組合と連携し、無理のない範囲で作業に当たっている。



活動組織名・所在地等

組織名：美馬薪生産組合

代表者：藤本 昭

所在地：美馬市美馬町字天神102-4

活動地：美馬市美馬町字正部301-2 ほか

▶▶ 森林資源利用タイプ



▶▶ 徳島県森林づくりリーダーの会

1 取り組みの経緯

美馬市美馬町は広葉樹が広がり、薪やしいたけ原木として利用するなど、里山は古くから生活に関わっていた。

しかし、過疎化・高齢化により里山が荒廃しつつあるため、里山整備を行い、生物多様性を確保するとともに地域の活性化を図る。

2 活動内容

雑草木の刈り払いを行うとともに、薪ストーブ用の原木やしいたけ原木の伐採を通じて、森林整備を行う。

また、森林環境教育や森林体験会として、「しいたけ植菌体験」を実施し、森林の役割や森林を守る大切さを伝えている。

3 その他

里山整備を通じて地域の結びつきを強化するとともに、森林環境教育と森林体験会を定期的に開催することで、都市部の住民との交流を図り、将来は交流を図った方々が池ノ浦地区の里山整備の担い手の一助となるよう活動を継続していく予定である。



活動組織名・所在地等

組織名：徳島県森林づくりリーダーの会

代表者：坂東 正子

所在地：美馬市美馬町池ノ浦197-2

活動地：美馬市美馬町池ノ浦182-1

▶▶ 地域環境保全タイプ ▶▶ 森林資源利用タイプ ほか



平成26年度森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

▶▶ 西井川林業クラブ

1 取り組みの経緯

三好地域は古くから林業が盛んな地域であるが、森林所有者の高齢化など長期に手入れされていない森林が増加しつつある。このため、林業の振興を図るには、将来担い手になる小・中・高校生に林業の関心を持ってもらう必要があることから、体験学習を実施することとした。

2 活動内容

体験学習については、林業体験を中心としたカリキュラムとし、学年や年齢に応じて、間伐や侵入竹の除去、雑草木の刈り払いなどを実施している。

また、単なる作業体験だけではなく、薪を使い地元野菜を用いたピザ焼き体験を実施するなど工夫を凝らしている。

3 その他

体験学習にあたって、ケガや事故には十分注意を払うと同時に、刈り払い機やチェーンソーなどを使用する者については、事前講習を実施している。

また、損害保険に加入することで、安全性の確保に努めている。



活動組織名・所在地等

組織名：西井川林業クラブ

代表者：大柿 兼司

所在地：三好市井川町西井川625

活動地：三好市井川町西井川2206-12 ほか

- ▶▶ 森林資源利用タイプ
- ▶▶ 森林空間利用タイプ



▶▶ 只安自治会

1 取り組みの経緯

只安地区には「四国三十六不動霊場 第5番 密厳寺」が建立されており、多くの方が参拝に来られる。

しかし、密厳寺周辺の森林は高齢化などの理由で整備されておらず、景観を損なうことから、森林整備を通じて地域の活性化を図ることとした。

2 活動内容

集落及び密厳寺周辺を中心に、雑草木の刈り払いや放置竹林や侵入竹の除去を行っている。

特に密厳寺への参拝順路や休憩所などの周辺は、単に刈り払いするだけでなく、景観に配慮した森林整備を心がけている。

3 その他

森林整備が中心の活動であるが、今後は森林体験などを実施し、地域住民と都市部住民の交流を推進することで、地域の活性化を図るとともに、今後の森林整備が継続して実施できるような体制を構築していきたい。



活動組織名・所在地等

組織名：只安自治会

代表者：南 哲夫

所在地：三好市池田町西山本南岡4008

活動地：三好市池田町西山佐古3798 ほか

- ▶▶ 地域環境保全タイプ



平成26年度「森林・山村の多面的機能発揮対策交付金」 についてのご紹介

里山林は、居住地近くに広がり、薪炭用材の伐採、落葉の採取等を通じて地域住民に継続的に利用されることにより、維持・管理されてきた森林です。

しかし、このような里山林は、昭和30年代の石油・ガスなどの化石燃料の普及、化学肥料の普及等により地域住民との関係が希薄になり、侵入竹などによる荒廃が進んでいます。

そこで、林野庁では、地域住民、森林所有者、自伐林家等が協力して行う、里山林の保全管理や資源を利用するための活動に対して支援を行います。

現場のニーズ

荒れている里山林や竹林の手入れをしたい



薪など地域の資源を活用して、山村を活性化したい



子供達に、森林の中で自然体験させたい



森林整備のための作業道を作りたい



活動メニュー

【地域環境保全タイプ】

- ・里山林景観を維持するための活動
- ・侵入竹の伐採・除去活動

【森林資源利用タイプ】

- ・集落周辺の広葉樹等の搬出活動

【教育・研修活動タイプ】

- ・森林環境教育の実践

【森林機能強化タイプ】

- ・歩道・作業道の作設・補修

○支援を受けるには？

森林・山村多面的機能発揮対策交付金を活用した取組を行うために、以下に示す活動組織を設立する必要があります。

活動組織

構成員：

活動組織の構成員は、地域住民、森林所有者等地域の実情に応じた方（3名以上）で構成してください。

地域の自治会、NPO法人、森林組合等が単独で実施、又は1構成員となることも可能です。

なお、活動組織としての規約の作成や区分経理が必要となります。

対象森林：

本交付金の対象となる森林は、活動を行う時点において、森林経営計画及び森林施業計画が策定されていない森林です。

ただし、教育・研修活動タイプを実施する場合（他のタイプと組み合わせて実施する場合を含む。）については、森林経営計画及び森林施業計画を策定している森林を対象森林に含めることができます。

活動区域：

地域住民による里山林の保全、利用を支援することが本事業の目的であり、原則として活動組織は、対象森林と同一都道府県内にあることが必要です。

活動計画書：

活動組織名、所在地、取組の背景及び概要、3年間の活動計画、年度別の取組内容、計画図、委託内容等を記載した計画書を作成する必要があります。（計画書の作成は交付金の支援対象とはなりません。）



都道府県単位に設立される地域協議会に対して、申し込みを行います。

○森林・山村多面的機能発揮対策交付金の対象活動と支援単価

1 活動への支援

里山林の保全管理や資源を利用するための以下のような活動に対して、定額（ha又は1回当たりの単価を設定）で助成を行います。（金額及び上限回数は年度当たりのものです。）

- ・ **活動推進費**（3カ年の活動計画の具体化に対する支援）
（助成単価：初年度のみ。15万円）

現地の林況調査、活動計画の実施のための話し合い、研修等

- ・ **地域環境保全タイプのうち「里山林保全活動」**
（助成単価：16万円/ha）

雑草木の刈払い・集積・処理、落ち葉掻き、歩道・作業道の作設・改修、地拵え、植栽、播種、施肥、不要萌芽の除去、緩衝帯・防火帯作設のための樹木の伐採・搬出、風倒木・枯損木の除去・集積・処理、土留め・鳥獣害防止柵等の設置、これらの活動に必要な森林調査・見回り、機械の取扱講習、傷害保険等



- ・ **地域環境保全タイプのうち「侵入竹除去、竹林整備活動」**
（助成単価：38万円/ha）

竹・雑草木の伐採・搬出・処理・利用、これらの活動に必要な森林調査・見回り、傷害保険等



- ・ **森林資源利用タイプ**（助成単価：16万円/ha）

雑草木の刈払い・集積・処理、落ち葉掻き、歩道・作業道の作設・改修、木質バイオマス・炭焼き・しいたけ原木・伝統工芸品原料のための未利用資源の伐採・搬出・加工、特用林産物の植付・播種・施肥・採集、これらの活動に必要な森林調査・見回り、傷害保険等



- ・ **森林機能強化タイプ**（助成単価：1千円/m）

歩道や作業道等の作設・改修、鳥獣害防止柵の設置・補修、及びこれらの実施前後に必要な森林調査・見回り



- ・ **教育・研修活動タイプ**（助成単価：5万円/回 上限12回）

森林環境教育、生物多様性保全の調査、体験林業の際の安全講習、移動のためのバス借上、森林施業技術の向上に向けた技術指導、傷害保険等



<※見回りのみの活動では支援対象となりません。

他の活動と一緒に取り組んで下さい。>

○森林・山村多面的機能発揮対策交付金の対象活動と支援単価

2 資機材への支援

1のような活動を実施するために必要な機材及び資材の購入・設置に対して、必要額の2分の1を助成します。（ただし、教育・研修活動タイプを除く。）

（想定している資機材）

刈払機、チェーンソー、丸鋸、ウインチ、軽架線、チップパー、わな、苗木、電気柵・土留め柵等構築物の資材、薪割機、薪ストーブ、炭焼き小屋、あずまや（休憩や作業を行うための簡易建屋）、資機材保管庫、移動式の簡易なトイレ、携帯型GPS機器、設置費等（汎用性のある物品等は対象外）

○その他支援を受ける場合の留意点は？

- ・1活動組織当たり、年度毎に500万円を上限として支援します。
- ・地域の活動組織が持続的に里山林の整備や利用活動を実施することを基本として、森林整備の作業等について、地域の森林組合などに作業を委託することができます。
- ・人工林でも活用できます。



詳細については、林野庁森林利用課山村振興・緑化推進室
(☎03-3502-0048)に御相談下さい。

平成26年度森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

事業に関するお問い合わせ先

徳島県農林水産部林業戦略課

〒770-8570
徳島市万代町1丁目1番地

電話：088-621-2449
FAX：088-621-2861

徳島森林山村づくり協議会

〒770-0134
徳島市川内町平石住吉209番地5
徳島健康科学総合センター2階

電話：088-679-8558
FAX：088-679-4104

冊子に関するお問い合わせ先

徳島県農林水産部林業戦略課

〒770-8570
徳島市万代町1丁目1番地

電話：088-621-2449
FAX：088-621-2861



(× モ)
